

職員による自己評価

A環境面

- ・障害特性や学年に応じて単位分けを行なっている
- ・身体を動かす活動でも十分な広さを確保できている
- ・日によって職員が不足していると感じることがある
- ・建物入り口の段差がバリアフリーにはなっていない

B児童への支援内容

- ・楽しみながら経験を積めるようなレクリエーションや行事を実施している

C関係機関との連携

- ・必要に応じてケース会議などには参加し、区役所のケースワーカーや児童相談所にも都度連絡を入れている
- ・送迎時に学校にもその日の様子の確認を行い、変化があった場合には確認、相談をしている

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・送迎時にその日の様子を必ずお伝えしている
- ・毎月通信の中で個別に計画に対しての評価を作成してご報告している
- ・毎日 SNS で活動報告を行なっている
- ・連絡帳アプリの中で社員を活用して、毎日報告を行なっている

E非常対応

- ・年2回実施して、連絡帳や通信で親御さんへも実施状況をお伝えしている。
- ・マニュアル等は4月に改めて配布を行った

保護者による評価

A環境面

- ・活動に十分な広さがある
- ・エレベーターが狭い

B児童への支援内容

- ・様々なプログラムがあって楽しい
- ・外部との交流は特に求めている

C事業所からの情報発信

- ・SNS で毎日の活動が確認できる
- ・毎月の通信が個別の写真付きで嬉しい

D非常対応

- ・非常災害対策、マニュアルがわからない

事業所内での分析

【共通点】

- ・訓練室が広く活動しやすい
- ・豊富な支援活動
- ・SNS や連絡帳アプリで毎日活動を確認できる

【相違点】

- ・非常災害マニュアルの内容がわからない

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・楽しみながら経験を積めるような支援プログラムを日々実施している
- ・お金の計算やこども会議の実施など、社会性を養えるプログラムを実施している
- ・個々の障害特性に応じた支援内容
- ・毎日 SNS、連絡帳アプリでの活動報告

事業所の改善点

- ・非常災害マニュアルの再配布
- ・父母会の実施

事業所の改善への取り組み

非常災害マニュアルは4月に再度配布を行ったが、年度内に利用開始した方へは配布ができていなかった。再度4月にマニュアルを配布して、年度内利用開始した方へも都度配布をしていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

新規ご利用の方へ非常災害マニュアルを配布できていなかったことを確認できた。こういった機会でご意見やこちら側の対応もれが確認できるのは良い機会になっている。

事業所名 パレットハウス児童デイサービス天王町
担当者 坪庭 崇晃